

## 令和4年度 第1回岡崎市文化財保存活用地域計画協議会

開催日時：令和5年3月7日（火） 午後2時00分～午後3時00分

開催場所：岡崎市役所東庁舎7階 701号室

出席委員：13名

瀬口哲夫委員（会長）・野本欽也委員（副会長）・島津達雄委員・靱井泰晴委員・河内利弘委員・八木則行委員・早川久右衛門委員・深田賢之委員・皆見秀久委員代理・安藤治樹委員・鈴木洋人委員・鈴木広行委員・河合剛志委員

欠席委員：2名

加藤安信委員・三浦正幸委員

説明のために出席した事務局職員：5名

社会教育課：福澤純子社会教育課長・鈴木幸宏社会教育課副課長・菅沼貴之岡崎城跡係係長・岡山幸男文化財係係長・武田穂波文化財係主査

傍聴者：なし

### 議事内容

#### 1 議題

- (1) 岡崎市文化財保存活用地域計画の事業進捗について

### 議題及び議事の要旨

#### 1 報告事項

岡崎市文化財保存活用地域計画の事業進捗について

##### 【社会教育課説明】

岡崎市文化財保存活用地域計画について、令和4年度の事業実績と、令和5年度の事業の取組予定をご報告する。

##### 【質疑応答】

委員：資料2で滝山寺地区の文化財にかかる措置を多く取り上げているように感じるが、岡崎市には他にも多数の文化財がある。滝山寺地区を多く取り上げている理由を聞きたい。

事務局：資料1において地域計画に記載された全ての措置の進捗を掲載しており、資料2ではその中から主な事業を抽出している。実際には様々な地域・類型の文化財について、保存と活用を行っている。

委員：資料1の措置「保存・修理」の項目にある、企業版ふるさと納税の活用について、実績を聞きたい。また、「継承・支援」の項目の空き家対策の推進について、措置の詳細を聞きたい。

事務局：企業版ふるさと納税については、岡崎城跡に関わった事業者2件よりふるさと納税を頂いた。

空き家対策については、空き家担当部局と情報共有を行った。今年度二次調査を実施した物件は、情報共有から調査に繋がったものではないが、今後も空き家担当部局と連携していきたいと考えている。

委員：空き家対策の上では、早期に把握し保全に繋げることが主眼になると考え

- られる。調査に加えて、そうした方向性も前向きに考えてもらいたい。
- 委員：資料1の「継承・支援」について、コロナ禍で継承が危ぶまれる民俗文化財が多数存在している。再開した祭礼等についても、指定当時から変容しているものが見受けられるため、実態の把握を行ってほしい。
- 事務局：コロナ禍で、祭礼が今まで通りに行えないという地域のお声を頂いている。地域の方々から課題を伺い、どのような支援が可能か検討していきたい。
- 委員：岡崎は良質な花崗岩の産地であり、抹茶の茶臼なども生産している。茶臼の使用にあたっては、「目立て」という作業が重要であり、目立てを行える石工職人の把握や情報収集が必要である。
- 委員：今のご指摘は伝統産業の関連文化財群に該当すると思われる。また、民俗文化財の実態把握について、祭礼の映像をご地元へ頂くなど、継承の方法を考える必要がある。愛知県ではどのように実態把握をしておられるか。
- 委員：昨年度はアンケートという形で調査を行った。
- 委員：祭礼の中の重要な儀礼が失われるなどの変容が起こっているため、変容後と変容前の祭礼の形が比較できるように、調査を行う必要がある。
- 委員：各祭礼の主催者に、記録を取っていただくように依頼するなど、記録の取り方を検討する事から始めると良い。
- 委員：全国で、文化財の火災や盗難のニュースを聞く。防災・防犯に関する取り組みを積極的に行ってほしい。
- 事務局：国指定重要文化財に関しては、防火設備の保守点検の補助を行っている。申請や実績報告の折に現状把握を行っている。国指定重要文化財以外については、今後の機会を捉えて確認したい。
- 委員：防災マニュアルは作成しているか。
- 事務局：作成している。
- 委員：能見神明宮大祭の調査について、祭礼で使用する山車は電線の都合で高さを下げていると聞いている。当時の姿への復元は可能なのか。
- 委員：当時の山車は、現在額田地区の祭礼山車として使用されている。元々は二層式の山車であり、現在使用している山車にも当時の有名な彫刻家の彫った彫刻などが使用されている。きちんとした記録を取ってほしい。
- 委員：実測調査などを検討し、山車の記録を作成してほしい。
- 委員：岡崎城跡発掘等調査について、東隅櫓のパネル展は現在実施中か。また、来年度も継続して実施するのか。
- 事務局：現在実施中であり、大河ドラマ館の開館中は継続して実施する予定である。
- 委員：岡崎市文化財保存活用地域計画の事業については、本日の議事を踏まえて進捗するという事によろしいか。
- 委員：異議なし。

## 2 その他

次回の協議会は来年度に開催予定である。